ELECOM

レーザマウス M-LS1URシリーズ ユーザーズマニュアル

この度は、エレコムのレーザマウス"M-LS1UR"シリーズをお 買いあげいただき誠にありがとうございます。 "M-LS1UR"シリーズはレーザセンサ機能搭載のマウスです。 このマニュアルでは"M-LS1UR"シリーズの操作方法と、 "M-LS1UR"シリーズを安全にお取り扱いいただくための注意 事項を記載しています。ご使用前に、必ずこのマニュアルを お読みください。なお、このマニュアルでは一部の表記を除い て"M-LS1UR" シリーズを「本製品」と表記しています。また、 このマニュアルは大切に保管しておいてください。

本製品は以下の条件で使用できます。 対応機種 IBM PC/AT 互換機で USB ポートを標準で装

備した機種

対応 OS Windows[®] Vista/XP/Me/2000/98

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業 を始める前に、すべてが揃っているかを確かめてくだ さい。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不 足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げ の販売店または当社エレコム総合インフォメーション センターまでご連絡ください。 ●マウス本体(コード長さ1.5m) 1個 ●マニュアル(このマニュアルです) 1枚

安全にお使いただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している 注意事項を必ずお読みください。



■絵表示の意味

●記号は「しなければ ならない」ことを示し ◇記号ばしてはいけ ない」ことを示しま ます。 す。

警告

- 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がして いるなどの異常があるときは、直ちに使用を中止し たうえで、本製品をパソコンから外してください。 そのあと、ご購入店などにご連絡ください。そのま ま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。 万一、本製品が破損した場合は、直ちに使用を中止 したうえで、本製品をパソコンから外してください。 そのあと、ご購入店などにご連絡ください。破損した まま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品の分解、改造、修理をご自分でしないでくだ (\mathbb{R}) さい。火災や感電、故障の原因になります。また、故 障時の保証の対象外となります。
- 本製品に水や金属片などの異物が入った場合は、直 ちに使用を中止したうえで、本製品をパソコンから 外してください。そのあと、ご購入店などにご連絡 ください。そのまま使用すると、火災や感電、故障 の原因になります。

本製品を火中に投入しないでください。破裂により \bigcirc 火災やけがの原因になります。

本製品はぬれた手で抜き差ししないでください。ま \bigcirc た、加工したり、無理に曲げたりしないでくださ い。火災や感電の原因になります。

<u>/ 注</u>意

本製品は次のようなところには置かないでください。 \bigcirc ・日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、 暖房器具の周辺など高温になるところ ・多湿なところ、結露をおこすところ ・平坦でないところ、振動が発生するところ ・マグネットの近くなどの磁場が発生するところ ・ほこりの多いところ

本製品をパソコンに接続するときは、コネクタの向 きを間違えないように接続してください。無理に押 し込むと、コネクタやパソコンが故障したり、けが をする恐れがあります。 本製品は防水構造ではありませんので、水などの液 4 体がかからないところで使用または保存してくださ

い。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗 なども故障の原因となります。 本製品は、一般家庭・オフィスでの使用を想定して

設計されております。これ以外の場所では正常に動 作しない場合があります。

本製品を使用する場合の注意事項

●本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れ のある機器では使用しないでください。 ●ガラスなどの透明な場所や鏡など強く反射をする場

- 所で使用すると、レーザセンサが正しく機能せず、 マウスカーソルの動きが不安定になります。 ●1ヶ月以上使用しない場合は、本製品をパソコンか
- ら外してください。 ●本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例お
- よび法令に従って処分してください。

レーザマウスにおける注意事項

本製品は、JIS C6802-1(国際標準化機関IEC (International Electrotechnical Commission))の基準に . 基づいた CLASS 1 製品です。 安全にお使いいただくために、顕微鏡・虫眼鏡等の光学 的手段を用いてレーザビーム内を観察する事は、絶対に おやめください。

- また、下記注意事項に注意してご使用ください。
- (1) レーザ光を覗き込まないでください。(不可視) CLASS 1の基準と同等ですが、光学的手段を使っ
- てビーム内観察することは、潜在的に危険とされ ています。
- (2) 裏面を他の人の目に向けないでください。 (3) レーザセンサはガラスや鏡の表面では正常に動作 しない場合があります。
- (4) パソコン用マウス以外の用途に使用しないでください。 (5) 範囲を超えた気温に製品がさらされた場合はパソ コンの電源を切り、気温が範囲内になるまで製品
- をお使いにならないでください。 (6) 正常に動作しない場合はパソコンの電源を切り、エ レコム総合インフォメーションセンターにご連絡

お手入れのしかた

ください。

本製品が汚れたときは、パソコン本体から外し乾いたや わらかい布でふいてください。シンナー、ベンジン、アル コールなど揮発性の液体を使用すると変質や変色をおこ すことがあります。マウス本体はときどき乾いた綿棒など で掃除してください。汚れていると接触不良や動作不安 定の原因となります。

各部の名称とはたらき



① ホイール 指で前後に回転させることで、Windows® の操作ができます。 ② 右ボタン Windows[®]の操作の右クリックに使い ます。 Windows® の操作の左クリックに使い ③ 左ボタン ます。 ④ USB コネクタ パソコンの USB ポートに接続します。 マウス本体を動かしたときに、このセンサ ⑤ レーザセンサ によってマウスの動きが検知されます。 センサをのぞき込むと目を痛めることが ありますので注意してください。

USBケーブルの取り付け/取り外し

本製品をはじめてお使いになるときは、はじめにUSB ケーブルをパソコンに取り付けます。以下の手順どおり パソコンの電源を入れてから USB ケーブルを取り付け てください。Windows® Vista/XP/Me および Windows® 2000 の一部の環境では、USB ケーブルを取り付ける と自動的に OS 標準の USB ドライバがインストールさ れます。

■取り付ける場合

注意

- •Windows[®] 98/2000 をご使用の場合、今までお 使いのマウスは接続したままにしておきます。あ とのセットアップでマウスの操作が必要になる場 合があります。
- 製品をお使いになる以前に、メーカオリジナルの 既存のマウスがメーカオリジナルのドライバや設 定ユーティリティなどを使用している場合は、あ らかじめアンインストールしておいてください。他 社製ドライバなどがインストールされていると本 製品が正常に動作しないことがあります。アンイ ンストール方法については既存のマウスの説明書 をお読みください。

●USBケーブルを取り付ける前にパソコン の電源を入れ、Windows[®]を起動します。 Windows[®] Vista/XP/2000の場合 は、Administratorの権限をもつユー ザーでログインします。

❷ USB ケーブルをパソコンの USB ポー トに差し込みます。



❸ この後は OS により動作が異なります。

●Windows[®] Vista/XP/Me の場合

自動的に OS 標準の USB ドライバがインストールされ ます。これで USB ケーブルの取り付けと OS 標準の USB ドライバのインストールは完了です。 →「マウスを使う」へ進みます。

●Windows[®] 2000 の場合

·OS 標準の USB ドライバが自動的にインストールさ れた場合は、これで USB ケーブルの取り付けと OS 標準の USB ドライバのインストールは完了です。 →「マウスを使う」へ進みます。 OS 標準の USB ドライバが自動的にインストールさ

れない場合は、OS 標準の USB ドライバを手動でイ ンストールする必要があります。 →「セットアップ」へ進みます。

- ●Windows[®] 98 の場合 ウィザード画面が表示されます。
- →「セットアップ」へ進みます。

■取り外す場合

本製品はホットプラグに対応していますので、 Windows®が起動した状態でも取り外すことができます。 ※Windows®の起動中に何度も着脱をくり返すと、動作が 不安定になることがあります。このような場合は Windows[®]を再起動してください。

セットアップ

Windows[®] 2000の一部の環境とWindows[®] 98では、 USB ケーブルの取り付け後にウィザード画面が表示さ れます。ウィザード画面が表示された場合は、この後の 各 OS の説明をお読みになりドライバをインストール してください。

マウスやタッチパッドのないパソコン の場合 Windows[®] 98/2000 ではセットアップ時にマウス の操作が必要なことがあります。マウスまたはタッ チパッドなどがないパソコンをお使いの場合は下記 をご覧になり、キーボードを使って操作してください。 TAB : 項日やボタンを移動します。 $\uparrow \downarrow :$ 項目に選択肢がある場合に、選択肢の

間を移動します。 [スペース] キーを押すたびにチェックボックスを オン / オフします。

※ 次へ OK キャンセル などのボタンを実行した い場合は、Enter)キーを押します。

Windows[®] 2000 の場合

Windows[®] 2000 では、ご使用の環境によって USB ケーブルの取り付け後にウィザード画面が表示される ことがあります。ウィザード画面が表示された場合は、 メッセージにしたがって USB のドライバをインストー ルしてください。USB ケーブルの取り付け後に自動的 に USB のドライバがインストールされた場合は、ウィ ザード画面は表示されませんので、この手順は不要です。



●途中、〈ドライバファイルの特定〉画面が表示された 場合は[検索場所のオプション]のチェックをすべて オフにして、次へ進んでください。



う画面が表示されます。「USB ヒューマン インター フェイス デバイス」および「HID 準拠マウス」のいず れのドライバも正常に動作することを当社で確認し ておりますので、はいボタンをクリックして次へ進 んでください。



「マウスを使う」へ進んでください。

Windows[®] 98 の場合

Windows® 98 では USB ケーブルの取り付け後にウィ ザード画面が表示されますので、手動で USB のドライ バをインストールしてください。セットアップ中に 「Windows® 98 オペレーティングシステム」の CD-ROM が必要になる場合がありますので、あらかじめご用意 ください。

●Windows[®] 98 プリインストールモデルのコン ピュータをご使用の場合 パソコンのご購入時に添付されている「Windows® 98 CD-ROM」または「Windows® 98 Second Edition

CD-ROM」をご用意ください このような表記の CD-ROM がない場合は、手順③ の Tips で「ファイルのコピー元」に CD-ROM ドラ イブを指定する代わりに

- 「C:¥windows¥options¥cabs」フォルダを指定して ください。
- ※このフォルダを指定してもインストールが進まな い場合は、Windows® 98 標準ドライバファイル の保存先についてお使いのパソコンのメーカに お問い合わせください。
- ※Windows® 98 プリインストールモデルの場合 は、ドライバが自動的にインストールされること もあります。
- ●Windows[®] 98 のパッケージをご購入されてい る場合

パッケージに入っている「Windows® 98」の CD-ROM をご用意ください。

● USB ケーブルの取り付け後、〈新しいハー ドウェアの追加ウィザード〉画面が表示さ







④ すべてのチェックボックスをオフにします。

・キーボードで操作している場合で[検索場所の指

定]のチェックボックスがオフにできないときは、 [検索場所の指定]の入力スペースを空白にして

⑥検索するドライバファイルとして「USB

が表示されていることを確認します。

ヒューマン インターフェイス デバイス」

6

⑤ 次へ ボタンをクリックします。

8

チェックボ

ックスがオ

態になって

します。

いるか確認

フ(口)の状





チェックボック -スがオフ(□)の

●途中、「デジタル署名が見つかりませんでした」とい

学习初期者会创建的历史世界的

これで USB のドライバのインストールは完了です。

⑦ 次へ ボタンをクリックします。

おいてください。



[®] Windows[®] 98 CD-ROM をドライブ に入れるようにメッセージが表示され た場合は、用意しておいた CD-ROM をドライブに入れます。 OK ボタン をクリックします。

・Windows® 98 CD-ROM の画面が表示された場

合は、画面右上の 🗡 をクリックして画面を閉じ

・プリインストールモデルをご使用の場合は、この

あとの「**Tips**」を参照してフォルダを指定してくだ

<u>イル</u>のコピー〉画面が表示された場合

Tips OK ボタンをクリックしたあと、〈ファ

以下のいずれかの方法で「ファイルのコピー元」を指

※プリインストールモデルで Windows®の CD-ROM が

添付されていなかった場合は、CD-ROM ドライブのド

ライブ名の代わりに「c:¥windows¥options¥cabs」

フォルダを指定してください。 ※コピー先のほうが、CD-ROM のファイルより日付が新

しい場合は、そのまま新しい日付のファイルを使用し

+6(1).

●ドライブ / フォルダ名を入力する方法

7+(4000-810)

と「¥win98」を入力します。

、カレます

クします。

します。

注意

D:¥WIN98(小文字でも可)

② OK ボタンをクリックします。

● 参照 ボタンをクリックする方法

③ OK ボタンをクリックします。

Allen H Denni Littan (2-48 J

Andread Barrel Miler Barres Mercela

①キーボードから CD-ROM ドライブのドライブ名

※ドライブ名に続いて「:」と「¥」を入力し、さらに「WIN98」

①〈ファイルのコピー〉画面で、参照ボタンをクリッ

②「ドライブ」で CD-ROM を入れたドライブを選択

④(ファイルのコピー)画面のOKボタンをクリック

ドライバのインストールが完了したら、

Ø

元7

・Windows[®] 98 CD-ROM を取り出してください。

完了 ボタンをクリックしたあと、Windows® 98

ご使用の環境によっては完了ボタンをクリックし

たあと、ドライバの更新中にWindows[®] 98 の

CD-ROM を要求されることがあります。このような

場合は、手順^³と手順³の *Tips* を参考にしてイン

これでUSBのドライバのインストールは完了です。

完了ボタンをクリックします。

24

CD-ROM を要求されたときは

ストール作業を続けてください。

「マウスを使う」へ進んでください。

し、「フォルダ」で「win98」フォルダを選択します。

例:CD-ROMをDドライブに入れた場合

ion OD-ROM Sへんむけいたディスクを挿入して 初以 をういうしてのたち

(X) Vedoes H Se

てください。

さい。

定します。

てください。

マウスを使う

■ホイールの動作を確認する

ドライバが正常にインストールされると、カーソルの 移動や左右ボタンが使用できるようになります。ここで は、「Microsoft Excel」を使ってマウスのホイールが正 常に動作しているかを確かめます。

● [スタート]ボタン→[(すべての)プロ グラム]を選択し、[Microsoft Excel] をクリックします。



マウスのホイールを前後に回します。

・ホイールの動きに合わせて画面が上下にスクロー ルすれば問題ありません。



	+					
27 30 30 30 30 30 30 30 40 40 40 40 40 40 40 40 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50						1
* + + + hitsell/literit/literit/			1	1	 . si	

注意

すべてのアプリケーションがホイール機能に対応し ているわけではありません。一部のアプリケーショ ンでは、ホイールを操作しても動作しない場合があ ります。

■マウスの機能をもっと充実させるには

当社のホームページ上に、ホイールマウスの機能をさ らに充実させるエレコムオリジナルユーティリティが 用意されています。無償でダウンロードが可能ですので ご利用ください。 ホームページアドレス= http://www.elecom.co.jp/support/download/ ※本製品の製品型番はマウス本体のうら面に記載されてい

ます。

注意

お客様の環境によって、ホイールユーティリティー がご使用できない場合があります。 くわしくは、当社ホームページの FAQ をご確認く ださい。 ホームページアドレス= http://www.elecom.co.jp/support/fag/

正常に動作しないとき

トラブルシューティング

- ■マウスを動かしても画面上のマウスポイン タが動かない。または、不安定である。
- → レーザセンサは以下のような環境では正常に動作し ない場合があります。 その際はマウスパッド等をご利用ください。 ・鏡面仕上げや光沢のあるもの
- ・ガラスなど透明なもの ・文字、図形、写真などの色柄の急変が著しいもの ・凹凸面

■マウスカーソルは動くが、ホイールが動か ない。

➡ すべてのアプリケーションがホイール機能に対応し ているわけではありません。一部のアプリケーショ ンでは、ホイールを操作しても動作しない場合があ ります。

■ホイールユーティリティをインストールする 時に「管理者権限が無い」というエラーが表 示され、インストールできない。 [Windows® Vista/XP/2000]

→ Windows[®] Vista/XP/2000 では、そのパソコンの 管理者(Administrator)権限を持つアカウントでロ グオンしないと「ホイールユーティリティ」をインス トールすることができません。管理者権限アカウン トでログオンしてからインストールしてください。 もし、管理者権限が不明な場合は、パソコンメーカ に初期出荷状態時の管理者権限アカウントをお問い 合わせください。 会社等でお使いの場合は、社内パソコン管理担当の

方へご確認をお願いいたします。

■USB ケーブルマウスを USB ポートに挿し ても動かない。

➡ USB マウスを USB ポートに挿入しても動かない場 合、Windows®にて「不明なデバイス」として誤認識 している可能性があります。この場合、デバイスマ ネージャを使って「不明なデバイス」を削除してか ら、ドライバのインストールをやり直してみてくだ さい。

■ノートパソコンにマウスを接続しましたが、 正常動作しません。

➡ノートパソコンに搭載されているポインティングデ バイスの影響で正常動作していない可能性がありま す。パソコンメーカにご確認の上、ポインティング デバイスの機能を停止もしくは削除してみてくださ い。(当社マウスのご利用を止められる場合も想定 してタッチパッドまたはトラックポイントの復帰方 法も合わせてご確認ください。)

その他、マウスに関する FAQ が当社のホームページ に用意されていますのでご利用ください。 ホームページアドレス= http://www.elecom.co.jp/support/faq/

「不明なデバイス」の削除方法

本製品が正しく接続されず、「不明なデバイス」として 登録されているときは、デバイスマネージャを使って 「不明なデバイス」を削除してからセットアップをやり 直してください。

③「ハードウェア」タブを選択します。 「不明なデバイス」が複数ある場合、削除をはじめ



⑤このあとは「『不明なデバイス』を削除 する」へ進みます。

0K ##24% (##)

■Windows[®] Me/98 でデバイスマネージャ を表示する

● デスクトップにある [マイコンピュー タ1アイコンを右クリックします。 **②** [プロパティ]をクリックします。





④ このあとは「『不明なデバイス」 する」へ進みます。

OK

ここに

■「不明なデバイス」を削除する

● [デバイスマネージャ] 画面にある「不 明なデバイス」を右クリックします。





⑧ [OK] ボタンをクリックします。

◆ 不明なデバイス 警告・システムからこのデバイスを削壊社しようとしています。

デバイスの利能の確認



④ 本製品を接続したまま、Windows[®] を 再起動します。 この後、「セットアップ」をお読みにな り、ドライバのインストールをやり直 してください。

ユーザーサポートについて

本製品のマニュアルは保証書を兼用しています。保証内 容をお確かめの上大切に保管してください。本製品のご 使用中に何らかのトラブルが起きたとき、または操作 ンフォメーションセンターにご連絡ください。

●エレコム総合インフォメーションセンター 受付時間 商品に関するお問い合わせは 9:00~12:00 13:00~18:00 TEL. 0570-084-465 年中無休 FAX. 0570-050-012



保証規定

■保証内容

取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常 な使用状態で故障した場合には、本保証書の記載内容に基 づき無償修理いたします。

■無償保証範囲

製品が故障した場合、お客様は保証書に記載された保証期 間内において、弊社に対し無償修理を依頼することができ ます。

- ただし下記の場合、弊社は無償修理を承れません。
- (1)保証書をご提示いただけない場合。 (2)保証書に販売店印ならびに購入年月日の記載がない
- 場合。 (3)保証書が弊社から発行した保証書でない場合、また
- は偽造・改変などが認められた場合。 (4)弊社より発行した保証書と認められない程に破損・
- 汚れが付着している場合。 (5)故障した製品をお送り頂けない場合。
- (6)弊社が動作を保証するとして指定した機器以外でご 使用したために故障または破損した場合。
- (7)お客様の過失により本製品が故障または破損した場 合。

(8)火災・水害など天変地変および静電気などの異常な 電圧などの外的要因により故障または破損した場合。 (9)消耗部品の自然な消耗・劣化により故障した場合。 (10) 輸送中の振動・落下により故障した場合。

(11)一般家庭用以外(例えば業務用)での使用による故障 または破損した場合。

(12)その他、弊社の判断に基づき、無償保証が認められ ない場合。

■修理

修理のご依頼時には製品をお買い上げの販売店にお持ちい ただくか、弊社修理センターにご送付ください。

■免責事項

お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重 大な過失がある場合を除き、損害賠償責任は購入金額を限 度といたします。

弊社における保証は本製品の機能に関する保証のみに限り 方法や使いかたがわからないときは、エレコム総合イます。弊社欠陥にもとづく本製品以外の責には応じません。 また記憶されたデータの消失または破損について保証する ものではありません。

■有効範囲

本保証規定は、日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan. この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してく ださい。

	裂 品 名	レーサマワス				
	製 品 型 番	M-LS1UR				
	インターフェイス	USB				
4	対 応 機 種	IBM PC/AT 互換機で USB ポートを 標準で装備した機種				
E10000.	対応OS	Windows [®] Vista/XP/Me/2000/98				
キャンセル	動作温度 / 湿度	5 ~ 40 ℃ / 0 ~ 90% RH(ただし結 露のなきこと)				
』を削除	保存温度 / 湿度	- 10 ~ 60 ℃ / 0 ~ 90% RH (ただし 結露のなきこと)				
	分 解 能	800 カウント / インチ	禁止させていただきます。 ・大書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一 <i>で</i> 不			
	形状寸法 / 重量	W59×D100×H35mm / 72g	審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。			
梱包内容		マウス本体、マニュアル	ー本表記のは彼らより下記は、表記の仮皮のため」「きなりにす 更する場合があります。 中にしたけ思った第二つたましては、上記の四中にかかから			
		7	 実行した結果の影響につきよしては、上記の理田にかかわらず責任を負いわねますので、ご了承ください。 ・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。 			
保証書シールる	をお貼りください。		c 9。 ・ Microsoft [®] 、Windows [®] は、米国 Microsoft 社の登録商標で す。その他本書に掲載されている商品名 / 社名などは、一般に 商標ならびに登録商標です。			
			レーザマウス M-LS1UR シリーズ ユーザーズマニュアル 2007年6月22日 第1版 エレコム株式会社 ©2007 ELECOM Co.,LTD. All rights reserved. M52-WU-1			

20898300

る前にどの「不明なデバイス」が本製品の認識情報

であるかを確認してください。USB ケーブルを

いったんパソコンから取り外してみて、「不明な

デバイス」の表示が消えれば、それが本製品の認

確認が終わったら再度本製品をパソコンに接続

し、以下の手順にしたがって削除してください。

以下の手順どおりにドライバを削除しても「不明

なデバイス が消えない場合は パソコンに何ら

かの問題が発生している可能性がありますので、

■Windows[®] Vista でデバイスマネージャを

● [スタート]ボタンをクリックし、[コン

ピュータ]を右クリックします。

②[プロパティ]をクリックします。

0

パソコンメーカにお問い合わせください。

❸ 左側のタスク欄にある、[デバイス マ ネージャ1をクリックします。

注意

識情報です。

表示する



④ 続行の許可が求められた場合は、[続行]

⑤このあとは「『不明なデバイス』を削除

■Windows[®] XP/2000 でデバイスマネー

● Windows[®] XP では、[スタート] ボタ

アイコンを右クリックします。

[プロパティ]をクリックします。

を右クリックします。

※画面例は Windows[®] XP の場合

🗓 マイ コンピュータ

マイ ネットワーク

🕍 プリンタと FAX

① 拾索(S)

(2) ヘルプとサポート(H)

ンをクリックし、[マイコンピュータ]

Windows[®] 2000 ではデスクトップ

にある [マイコンピュータ]アイコン

-7□-∋⊗

・デスクトップに表示(S)

名前の変更(M)

ネットワーク ドライブの実的 当て(N) ネットワーク ドライブの切断の.

0

検索(E).

管理(G)

をクリックします。

する」へ進みます。

ジャを表示する